

事業所名 くすのき美園 支援プログラム 作成日 2025年 3月 5日

法人（事業所）理念	子どもたちが“安心感”を得られる場所になるよう職員一同が「一人ひとりに合った療育を」行い、寄り添い、サポートします						
支援方針	くすのきでは、お子さまを安心して預けられる環境づくりを徹底しています 一人ひとりの個性・特性を理解した職員がしっかりと日常生活やお子さま、保護者の方の困りごとをサポートします “小集団活動”“SST(ソーシャルスキルトレーニング)”“個別学習支援”を中心に支援を行ってまいります						
営業時間	9時	0分	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	日常生活における、着替え、排泄、身支度等の動作がひとりでこなえるような声掛けや環境で支援し、自分でできたことによる達成感を味わい、自己肯定感を高めていく					
	運動・感覚	小集団活動における、運動あそび、感覚あそびを通じて身体的コミュニケーションで愛着を深めながらボディイメージの形成を行います バランスボードやバランスステップ等の遊具を使い、体幹や心身の形成に必要な感覚を育みます 机上課題では、日常動作や巧緻動作の介入、改善・支援方法を計画し行います					
	認知・行動	小集団活動や現地学習の中で、ルールの理解、行動形成、感情のコントロールや切り替えを職員が介入しサポートを行います お子さんの特性や発達段階を考慮しながら、時計や絵カードを用いた支援を行います 話を聞く、見る、集中する、推測する等の力の土台を築くため、SSTの中でワーキングメモリーやライフスキルトレーニングを行います					
	言語コミュニケーション	特性や発達段階で発語が少ないお子さんでも、自分から伝えたい気持ちを大切にすため、一人ひとりの表現方法を把握(語尾のみの発語、うなずき、指差し)し、伝わる嬉しさを共有しています					
	人間関係社会性	小集団活動や現地学習を通じて、様々な経験を積み重ねていきます。自己肯定感を高める「できた！」や、他者を認める「すごいね！」と互いに肯定感を感じながら、お子さん同士や大人、社会への信頼関係を作っていきます					
家族支援	日々の様子を保護者の方と共有できるようアプリの連絡を利用し、困り事が等があったときにすぐに対応し、職員間でも共有します 定期的な面談を行い事業所でできることを提案していきます	移行支援	就学や就園に向けて、お子さんの特性を改めてご家族と一緒に整理し、移行先でも心地よく過ごせるよう関係機関と連携し情報を共有します				
地域支援・地域連携	保育園・幼稚園・医療機関・児童相談所・相談室との連携や情報共有をします 保育所等訪問支援の活用を図ります	職員の質の向上	事業所内ミーティング、研修 外部研修への参加 連携先とのミーティング				
主な行事等	「季節の行事」正月、ひなまつり、こどもの日、七夕、ハロウィン、クリスマス等 「現地学習」主な行き先：動物園、水族館、科学館、防災センター、エスコンフィールド北海道等						